

高等学校地理歴史科（世界史）採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点			
①	1	(エ) → (ア) → (ウ) → (イ)	5	60		
	2	イ	5			
	3	工業がさかんなアメリカ合衆国北部は、イギリスからの工業製品に対抗して国内市場を確保する必要があったため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		5	
	4	記号	イ		記号と理由がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6
		理由	19世紀中頃に、工業化の先頭に立っていたイギリスは、19世紀後半になると、おくれで発展を始めたアメリカに比べて経済発展の速度がにぶり、工業力では追い越された。グラフでは、イが、1850年の最上位から下降し続け、1860年から上昇しているアに抜かれているので、イがイギリスの工業生産の推移に当たると判断したため。			
	5	イ	5			
	6	ウ	4			
	7	8世紀末から9世紀の『凌雲集』や『風信帖』は、大陸の文化の影響を受けた唐風の様式を示している。一方で、10世紀から11世紀の『古今和歌集』にはかなが使用されたり、『離洛帖』は和様で表されたりしており、この時期の文化は、それまでの文化に、日本人の人情を加味し、日本の風土に合うように工夫した、優雅で洗練されたものであることが特徴である。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		6	
	8	イ→ウ→ア→エ	5			
	9	ジェントリフィケーション	4			
	10	(イ)	5			
	11	エ	5			
12	エ	5				
②	1	(ウ)	6	30		
	2	(イ)	6			
	3	支配者から軍人に分与地の徴税権が与えられる見返りに軍事奉仕の義務を課す制度。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		8	
	4	9世紀初め以後、「知恵の館」を中心に、ギリシア語の文献が組織的、網羅的にアラビア語に翻訳され、ギリシアの学問が輸入されたため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		10	
③	1	オ	6	30		
	2	イ	6			
	3	大寺院や貴族などの私的な大土地所有が進んで荘園が形成され、公地公民の原則が崩壊したため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		8	
	4	資料IVには、幕府が守護・地頭を置き、兵糧米を徴収することを朝廷に願い出ていることが示されている。このことは、兵糧米の徴収だけでなく田地を知行すると資料Vに書かれているとおり、荘官が地頭へかわり、幕府による現地支配力が高まることを意味している。守護・地頭を置くことは、武士の荘園侵略につながり、貴族の支配権が奪われると批判している。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		10	
④	1	エ	6	30		
	2	E	6			
	3	1982年には特定の鉱産資源や農産物の輸出に依存し、モノカルチャー経済であったが、2003年には付加価値の高い工業製品を多角的に輸出するようになったため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		8	
	4	資料から、ASEAN加盟国間で、一人当たり国民総所得に格差があることが読み取れ、域内のバランスのとれた経済成長をすることを目指すASEANとしては、この格差の是正が課題である。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。		10	

高等学校地理歴史科（世界史）採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 〔例〕	採 点 上 の 注 意	配 点
5	1	資料Ⅰから、皇帝直轄軍が増加していること、資料Ⅱから、北宋からの遼や西夏など北方民族への贈答品が増加していることが分かる。皇帝直轄軍が増加しているにも関わらず、北方民族への贈答品が増加したのは、節度使を廃止して皇帝直轄軍を強化し皇帝専制政治の確立に努める一方で、文治主義を採用しており、軍事的には弱体で、遼や西夏の侵入に苦しめられていたためであり、毎年多額の銀や絹を送ることを条件に、和議を結んでいた。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
	2	資料Ⅳは、王安石の改革を批判した意見書である。資料Ⅲでは、1077年のころ銅銭鑄造額が急激に増加していることが読み取れ、このころ王安石が農民や中小商工業者の生活安定と生産力の増加を図ったため、国家財政の確立が進んでいると言える。しかし、地主や大商人の利益を抑えて政府の収入増加をめざす王安石の急激な改革に対しては、反発する官僚も多く、王安石の改革に反対する司馬光は、皇帝に旧制に戻すべきと提言しようとしたため。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10
6	記号	③	記号と指導がともに合っているものだけを正答とする。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	20
	指導	生徒はイギリスの産業革命は、アメリカ大陸の奴隷を使った綿花の大量生産によるものと考えている。資料Ⅰから17世紀のイギリス領において奴隷が送られた先はカリブ海が中心であり、このことから、砂糖のプランテーションのために送られたものであることに気付かせる。また、資料Ⅱから木綿工業の原料である綿花の輸入量が急速に増えたのは19世紀からであり、18世紀後半に起こったイギリスの産業革命とは時代が異なることに気付かせる。それらを踏まえて、18世紀後半にイギリスで起こった産業革命によって綿花の需要が増え、北アメリカ大陸の綿花プランテーションが盛んになったことを理解させる。		
7		アジアの繁栄とヨーロッパの拡大を背景に、諸地域世界の結合が一層進展したこととともに、主権国家体制を整え工業化を達成したヨーロッパの進出により、世界の構造化が進み、社会の変容が促されたことを理解させる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	10